

【横浜火災図】(部分) 1923(大正12)年10月

神奈川県測候所の調査にもとづき、震災後に発生した火災の延焼状況を記録した地図。火災の発生時間、場所、火災旋風(大規模な火災が起きたときに発生する、竜巻のような空気の渦)の経路などが視覚的に表示されています。



# 関東大震災

から

# 100

年

図書館所蔵資料で見る震災の被害と横浜市の防災

1923-2023

関東に甚大な被害をもたらした関東大震災から今年で100年。本展示では、市立図書館で所蔵している地図や絵葉書などを通して当時の横浜地域の被害状況を振り返ります。

合わせて、防災アプリ「横浜市避難ナビ」など現在の横浜市の防災事業についても紹介します。自分と大切な人の命を守るために、「いま」から「いざ」にどう備えるか、考える機会となれば幸いです。



場所: 横浜中央図書館 1階展示コーナー \*開催期間中の休館日は、ありません。

期間: 令和5年8月22日(火)~9月18日(月・祝)

交通 / JR・市営地下鉄桜木町駅から徒歩10分 京急線日ノ出町駅から徒歩5分

開館時間 / 火曜日~金曜日 午前9時30分~午後8時30分

土・日・月・祝休日 午前9時30分~午後5時



主催: 中央図書館調査資料課 総務局地域防災課 協力: 西区役所総務課

横浜中央図書館 〒220-0032 西区老松町1 TEL 045-262-0050 FAX 045-262-0054